



担当課	都市創造部土木総務課
連絡先	079-443-9040

タイトル	松陽高校自転車交通安全教室		
開催日時	令和7年6月11日(水)14時25分～		
開催場所	兵庫県立松陽高等学校 高砂市曾根町 2794 番地の 1		
概要 (内容)	<p>【内容】</p> <p>1. 播磨自動車教習所の協力により、事故再現による自転車交通安全教室を実施。</p> <p>2. 雨天時には講話と自転車安全利用 DVD による座学を実施。</p> <p>【その他】</p> <p>1. 詳しい内容等は、松陽高校自転車交通安全教室実施要項のとおり。</p>		
主催	高砂市、高砂警察署、播磨自動車教習所、高砂交通安全協会		
担当からの アピールコメント	安全教室ではダミー人形を使った衝突実験や、代表生徒に自転車走行を行っていただきます。実際に目で見て体感していただき分かりやすい教室です。来年運用開始の「青切符・反則金」についての講話も予定しております。		
市ホームページ	掲載あり (ID:)	掲載予定	<input type="checkbox"/> なし
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> あり (松陽高校自転車交通安全教室実施要項)		<input type="checkbox"/> なし

松陽高校自転車交通安全教室実施要項

日 時 令和7年 6月11日(水) 午後2時25分～

対 象 1学年(200名)

場 所 ①グラウンド ※雨天時は②で実施

① 午後2時25分開始(実施時間60分)

1. 講師紹介
2. 学校長あいさつ

参加体験型の交通安全教室 播磨自動車教習所実施(50分)

1. 自転車の走行位置

※目的地を作り、走行してもらう(生徒3名)

- ・左側通行の原則
- ・並列走行の危険性
- ・逆走の禁止
- ・片手ハンドルの危険性(スマホ・傘さし等)
- ・標識の見方(一時停止・一方通行)
- ・他の交通の動きと自転車の動きを知る

2. 耳からの入る情報の重要性

- ・ガソリン車 電気自動車 電動キックボードの走行音のちがい

※耳を塞いでもらい走行音のちがいを体験

- ・乗車中のヘッドフォンの使用の危険性について

3. 巻き込み事故の防止

- ・自動車からの死角
- ・ピラーの死角 ※自動車の右折時 左折時の左死角
- ・内輪差について巻き込みのデモ ※車道へのはみ出し時の危険

4. 事故の再現

- ・一時停止場所からの飛び出し
- ・衝突実験 ダミー人形を使い自動車ではねる(時速40km)
- ・ながら運転 ※歩行者への追突

5. 高砂市内の交通事故状況等(10分)

- (1) 高砂警察により自転車事故について説明
- (2) 高砂市から自転車ヘルメット着用等について説明

※走行する自動車には生徒が同乗して運転者の目線で見てもらい、のちに感想を聞く。指導員による模範走行を行いルール周知を図る

準備物(学校):マイク・ラインカー・自転車3台・生徒3名(デモ)

②

午後2時25分開始（実施時間55分）

1. 講師紹介
2. 学校長あいさつ

1. 高砂市内の交通事故状況等（約10分）

高砂警察署 交通課
交通総務係 係長 藤井 佳奈

2. 市内の放置自転車等について（約10分）

高砂市 都市創造部土木建設室
土木総務課 係長 前野 繁

3. 自転車事故防止について（約 35分）

※パワーポイントで説明

※DVD 上映

播磨自動車教習所
講習課 主任 山崎 薫

準備物

学校 プロジェクター・スクリーン・マイク・テーブル2・椅子5

※雨天等で運動場が使用できない場合は上記②の内容で講話を実施。
雨天時の中止の判断は学校が8時30分に判断し高砂市に報告する。

※ 市から高砂警察とはりま自動車教習所に連絡をする。
晴天の時の準備は13時25分からとする